

# 第 39 期 決算公告

2025年 4月 1日から  
2026年 3月 31日まで

株式会社アイシン・デジタルエンジニアリング  
愛知県安城市桜井町北阿原下48番地8

## 貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	当期	科目	当期
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
<b>流動資産</b>	<b>1,726</b>	<b>流動負債</b>	<b>526</b>
現金及び預金	5	未払金	78
預け金	1,339	未払費用	206
売掛金	372	未払法人税等	7
商品及び製品	0	未払消費税等	31
原材料及び貯蔵品	0	預り金	6
未収入金	7	賞与引当金	195
その他	1	<b>固定負債</b>	<b>1,059</b>
<b>固定資産</b>	<b>458</b>	資産除去債務	73
<b>有形固定資産</b>	<b>359</b>	繰延税金負債	479
建物	326	退職給付引当金	494
構築物	7	役員退職慰労引当金	11
機械装置	0	<b>負債合計</b>	<b>1,585</b>
車両運搬具	0	〔純資産の部〕	
工具器具備品	24	<b>株主資本</b>	<b>599</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>62</b>	<b>資本金</b>	<b>90</b>
ソフトウェア	61	<b>資本剰余金</b>	<b>80</b>
その他	1	資本準備金	80
<b>投資その他の資産</b>	<b>36</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>429</b>
投資有価証券	1	利益準備金	2
前払年金費用	20	その他利益剰余金	426
その他	14	繰越利益剰余金	426
		<b>純資産合計</b>	<b>599</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,185</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>2,185</b>

# 個別注記表

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

#### (1) その他の有価証券

① 市場価格のない株式等以外のもの 時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により処理しています。)

② 市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

### 2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しています。)

### 3. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 主として定率法によっています。

(2) 無形固定資産 定額法によっています。

(3) リース資産

耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法により計上しています。

### 4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率を基本として総合的に勘案し、また、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

(2) 役員賞与引当金 役員に対する賞与の支給に備えるため、期末における支給見込額に基づき計上しています。

(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、期末において発生していると認められる額を計上しています。

(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上して見込額に基づき、期末において発生していると認められる額を計上しています。

### 5. 収益及び費用の計上基準

役

費

### 6. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

#### (1) グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しています。

#### (2) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しています。

**当期純損益金額**

161,537,790円